

# 福山・尾三

## 「アンネのバラ」を接ぎ木

福山の幸千中生 世界バラ会議へ栽培

福山市御幸町の幸千中の生徒が、校内で初めて「アンネのバラ」の接ぎ木に取り組んだ。2025年の世界バラ会議福山大会を見据えて校内や各家庭で育て、近隣の学校などに配る予定。

バラの愛好家をつくる福山ばら会の役員たち4人が講師を務め、1、2年の計10人と教職員が1

ばら会の会員(左端)の手  
ほどこでアンネのバラの接  
ぎ木に挑戦する生徒たち



夫理事長(72)は「会議を  
前に接ぎ木の講習会の依

頼が増えている。各地で  
きれいに咲かせてほし  
い」と願っていた。

(原末緒)